

第49回消防救助技術秋田県大会（陸上の部）

令和3年6月3日（木）秋田県消防学校を会場に、県内13消防本部から選抜された精鋭96名により4種目が実施されました。



鹿角消防からは10名の隊員が参加しました。入賞者は以下のとおりです。

ロープブリッジ渡過 佐藤雄太隊員 3位 18.6秒



ロープブリッジ渡過（基礎）・・・標準所要時間28秒
水平に展張された渡過ロープ20メートル（往復40メートル）を、往路はセーラー渡過、復路はモンキー渡過するロープ渡過の基本的な訓練です。

引き揚げ救助 野呂洋平チーム (小舘廉史 山崎雄平 目時嘉樹 阿部紘二郎)

3位 100.9秒



引き揚げ救助 (連携)・・・標準所要時間129秒

5人1組 (要救助者を含む) で2人が空気呼吸器を着装して搭上から塔下へ降下し、検索後、要救助者を塔下へ搬送し、4人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんにより脱出する。地下やマンホール等での災害を想定した訓練です。

はしご登はん 目時嘉樹隊員 2位 14.9秒



はしご登はん (基礎)・・・標準所要時間24秒

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15メートル登はんします。災害建物への進入等、消防活動には欠かせない訓練です。

ロープブリッジ救出 高田陽平チーム（木村貴大 小舘拓 阿部理紀也）
3位 53.8秒



ロープブリッジ救出（連携）・・・標準所要時間75秒

4人1組（要救助者を含む）で、2人が水平に展張された渡過ロープ（20メートル）により対面する塔上へ進入し、要救助者を救出口ロープに吊り下げてけん引して救出した後、脱出する。要救助者を隣の建物等から進入し、救出することを想定した訓練です。

出場した隊員は日頃の訓練成果を臆することなく全力で発揮し、全隊員が減点なしの上位入賞という結果となりました。これからも圏域住民の期待に応える救助隊員になるため、体力、精神力、技術力の研鑽に努めていきます。

